

A16

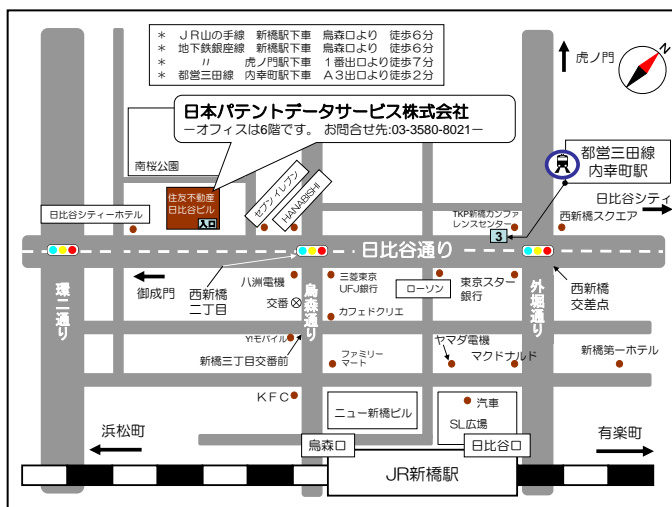
特許発明の書き方（化学）

初級～

発明の捉え方、化学特有のポイント
発明提案書の必須事項とまとめ方

実習あり

化学分野における研究・技術者、初心知財部員のために、明細書原案・発明提案書をまとめるための知識を習得する講座です。発明をどのように捉えるべきか、発明を把握するために取得すべき情報・データは何か、明細書を作成する弁理士に必要な情報を伝えるための表現方法を学びます。化学分野特有の留意点を踏まえて解説します。多数の特許明細書作成実績のある現役のベテラン弁理士がノウハウをお伝えします。



講師：弁理士 松山 裕一郎
アステック特許事務所 所長、
元 日本メクトロン(株) (NOKグループ)、
首都大学東京 神奈川大学 非常勤講師

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室
東京都港区西新橋2-8-6
住友不動産日比谷ビル6F
TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810

時間：1日間コース (10:00～16:00)
受講料：20,000円 (税別)
定員：24名 (先着順申し込み)
日程：2019年2月14日 (木) [追加開催]

- 【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。
- 【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03 (5512) 7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)
- 【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「特許発明の書き方（化学）」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所 〒						
TEL				FAX		
参加希望日:	<input type="checkbox"/> 2019年2月14日					
受講者氏名	所属	知財経験	<input type="checkbox"/> 有 (年) <input type="checkbox"/> 無			
E-mail						
受講者氏名	所属	知財経験	<input type="checkbox"/> 有 (年) <input type="checkbox"/> 無			
E-mail						
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求 (お取引コード:)					
備考:	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)					

【セミナースケジュール】 特許発明の書き方（化学）

10:00	講師ご紹介
10:05	<p>第一部 発明を把握する？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発明って何？ ・ 発明把握のために必要なこと（化学分野特有の事項を踏まえて） 審査官の立場（特許をとる観点）で 出願人の立場（ビジネスを進める観点）で
11:45	昼休憩
12:45	<p>第二部 明細書を知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書ってどうなっている？ ・ 明細書に必要な情報を集めよう
14:15	休憩
14:25	<p>第三部 明細書（発明提案書）を書いてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書と請求項の関係を知ろう ・ 請求項の2種類の類型 （発明のカテゴリーによる類型と記載方法による類型）を知ろう ・ 各類型の書き方を簡単に！ ・ 実際に書いてみよう
15:50	質疑応答
16:00	終了

【備考】

- ・ 一部演習を伴います。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。